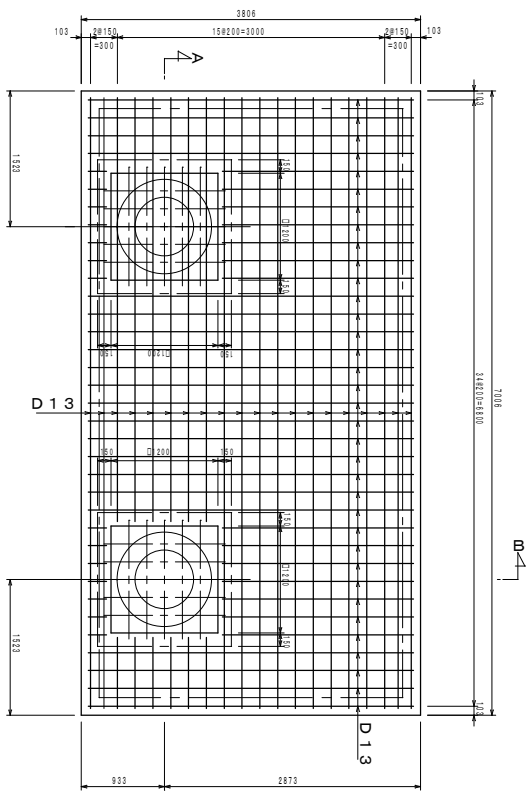
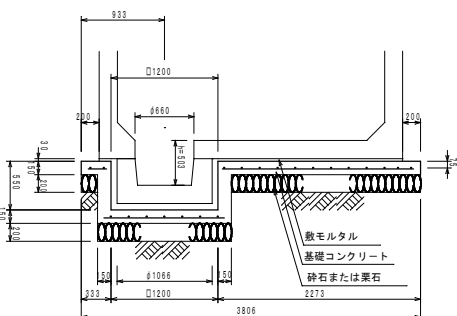


二次製品防火水槽 基礎コンクリート構造図  
2ピット

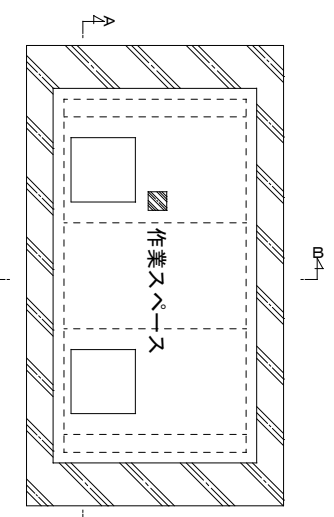
平面図



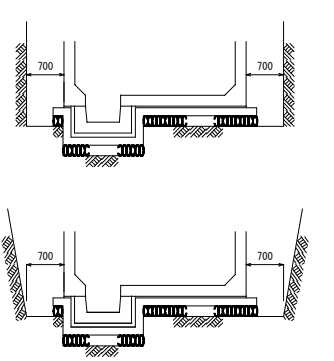
B-B 断面図



B-B 断面図  
土留め工による場合

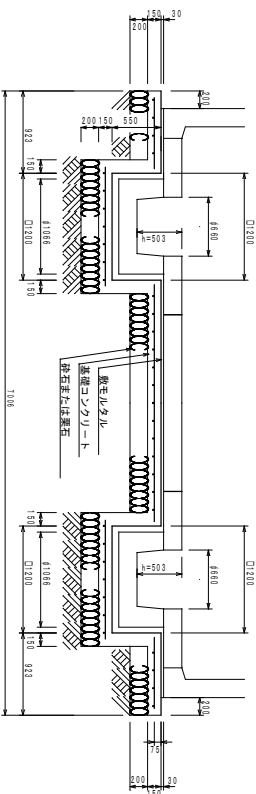


B-B 断面図  
素掘りによる場合

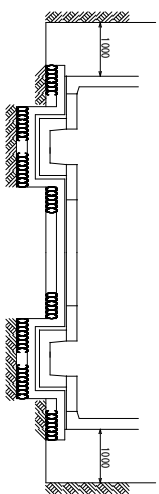


| 材 料 強 度         |                           | 単 位 N/mm <sup>2</sup> |  |
|-----------------|---------------------------|-----------------------|--|
| コンクリート<br>(標準行) | 設計基準強度<br>f <sub>ck</sub> | 24                    |  |
| 鉄筋              | 許容応力度<br>f <sub>sm</sub>  | 9                     |  |
| 鉄               | 許容応力度<br>f <sub>sm</sub>  | 180                   |  |

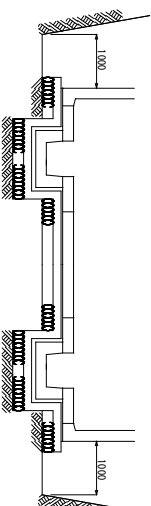
A-A 断面図



A-A 断面図  
土留め工による場合



A-A 断面図  
素掘りによる場合



基礎コンクリートについて  
貯水槽の基礎については、基礎地盤の調査を行って地盤の強固な場合は均しコンクリート（無筋コンクリート）を基本とし、地盤が比較的柔らかい（中位のもの）場合、砂質土質でN値が5以上10未満、または粘土質土質でN値が5以上8未満であれば、基礎コンクリートを鉄筋コンクリートとすることで対応できる。また、基礎地盤のN値が5未満の場合は検討を要する。無筋コンクリートとする場合の基礎の形状寸法は、この図面に基づくものとする。

（参考）基礎地盤のN値と基礎コンクリートの関係について

| 基礎地盤 | N 値     | 基礎コンクリート           |
|------|---------|--------------------|
| 砂質土盤 | 10以上    | 均しコンクリート（無筋コンクリート） |
|      | 5以上10未満 | 鉄筋コンクリート<br>検討が必要  |
|      | 8以上     | 均しコンクリート（無筋コンクリート） |
|      | 5以上8未満  | 鉄筋コンクリート<br>検討が必要  |
|      | 5未満     | 鉄筋コンクリート<br>検討が必要  |

\* 鉄筋は、SD295またはSD345を使用する。

※本図面は参考図になります。

MEMO

**東洋コンクリート株式会社**  
 沖縄県中頭郡西原町字兼久218番地  
 TEL 098-945-2762 FAX 098-945-5188

| 工事名      | 図名                |
|----------|-------------------|
| 二次製品防火水槽 | 基礎コンクリート構造図【2ピット】 |